

RyuMIC PROGRAM

RyuMIC研修医の声

プログラム「ていだ」

2年目 ^{さいとう} 齋藤 ^{かなこ} 加奈子 No. 8

私が研修病院として琉球大学医学部附属病院を選んだ理由は一つです。それは子供を育てながら研修ができる病院だと思ったからです。病院を選択する時妊娠していた私は、子育てをしながら研修を行いたいと考えていました。その希望を叶えてくれたのが琉大病院でした。

子育て中心で研修を行いたいと考えていたため、自分で組み立てることのできるRyuMICプログラムは私にとって最高のものでした。家族の予定と合わせながら研修を組み立てることができました。しかしもちろん仕事は予定通りとはいきません。その時は多くの先生や同期に助けられました。本当に本当に感謝しています。



H25	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	救急 (日勤)	産休・育休										

H26	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	救急(日勤)	放射	1内			2内			産婦	小児	精神	

H27	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2年目	1内	地域 医療	放射	救急	脳外	3内			精神

H27年12月で初期研修を修了しました。

多くの方にお世話になりながらこの12月で研修生活を終了することができました。1歳に満たない息子と開始した研修生活は多忙で、正直あまり記憶にありません。しかし今、健康で笑顔いっぱいの子供がいるのは琉大病院のおかげだと思っています。子育てを優先した分、私の医師としての技量はとても未熟です。そして今はまだ他の先生方にお世話になり迷惑をかけることしかできません。しかし私もいつか仲間を助けられるような医師になりたいと考え、少しずつ成長していきたいと思っています。

RyuMICプログラム、そして琉大病院は医師個人を大切にしてくれる病院だと思います。さらに琉大病院の先生方は女性医師だけでなく、男性医師も家庭を大切にしている方が多くお互い助け合って仕事をしており、魅力の一つです。

みなさんも自分に合った病院を見つけてください。

